

2023年10月26日

各 位

会 社 名 株式会社オリエンタルコンサルタンツホールディングス
代表者名 代表取締役社長 野 崎 秀 則
(東証スタンダード市場・コード番号2498)
問合せ先 取締役統括本部長 森 田 信 彦
TEL 03-6311-6641

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル スリランカ国自己処理型水洗式バイオトイレ 譲渡式

2023年10月16日、スリランカ国中北部州ポロンナルワ県にて、永和国土環境株式会社（永和国土環境）、株式会社八杉商店、当社グループの事業会社である株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：米澤栄二）が実施した国際協力機構（JICA）「中小企業海外展開支援事業～普及・実証事業～」による自己処理型水洗式汚水処理システム「アクアメイク」の譲渡式が行われました。譲渡式には、スリランカ国政府 中央文化基金（Central Cultural Fund, CCF）の代表 Professor Gamini Ranasinghe Director General, Roshan Ranasinghe 大臣（Minister of Sports and Youth Affairs および Minister of Irrigation）、水越英明スリランカ駐劄日本国特命全権大使、山田哲也 JICA スリランカ事務所長らが出席されました。



アクアメイクが設置されたトイレ施設外観



アクアメイクについて説明する看板



現地メディアへのインタビュー対応



アクアメイク施設見学の様子

スリランカでは、河川等に未処理排水が放流され、衛生状態の悪化や水源河川の水質汚染が喫緊の課題であり、2025年までにオフサイト（下水道施設）とオンサイト（腐敗槽）の衛生施設へのアクセス率100%を目指しています。そこで、CCFが管理する世界遺産ポロンナルワのガル・ヴィハーラ（涅槃像）地域において、不十分な下水処理により発生する水質汚染の解決に寄与するため、本事業では、永和国土環境のアクアメイク1基（トイレ施設（普及のための展示室）含む）の導入を通じ、処理水質の改善効果、運営・維持管理体制の構築、政府関係機関・民間事業者等に対する普及活動を実施しました。

導入したアクアメイクは、カキ殻を利用した自己処理型環境保全性能を有しており、アクアメイクから排出される汚水を高度処理（カキ殻等を利用し、無色無臭、大腸菌発生ゼロ、汚水を90%以上浄化）し、放流せずに処理水をトイレに循環再利用するため、水の補充が必要なく衛生的な水洗式トイレを提供できます。これにより、公共水域の富栄養化を抑制し、環境負荷を低減し、環境に影響を与えないことが可能となります。

本実証事業を通じ、スリランカ国中北部州ポロンナルワ県の処理水質の改善およびCCFの汚水処理システムの運営維持管理能力の向上が期待されます。



アクアメイクのイメージデザイン

同社は自己処理型水洗式汚水処理システム「アクアメイク」の導入により当該国の安全で衛生的なトイレの普及を支援し、住民の健康と福祉の向上に貢献します。



以上

<本資料に関するお問い合わせ先>

株式会社オリエンタルコンサルタンツグローバル
担当 広報室 富田早季

TEL: 03-6311-7570 FAX: 03-6311-8020

URL: www.ocglobal.jp